

製品名: CD206 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82627**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,FC 1:200-1:400
分子量	166 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD206
別名	MMR; hMR; CD206; MRC1L1; CLEC13D; CLEC13DL; bA541119.1
遺伝子 ID	4360.0
SwissProt ID	P22897
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD206 (AA: extra(19-218)) の精製組換え断片。

背景

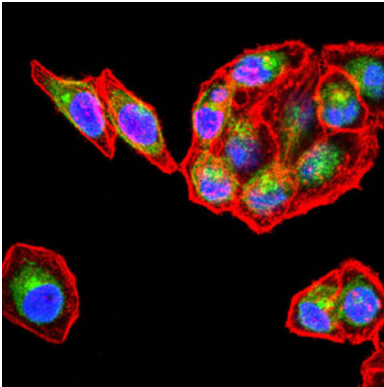
糖タンパク質上の複雑な糖鎖構造の認識は、細胞間認識、血清中の糖タンパク質の代謝、病原体の中和など、様々な生物学的プロセスにおいて重要な役割を果たします。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、マクロファージによる糖タンパク質のエンド

サイトーシスを媒介するI型膜受容体です。このタンパク質は、病原性を有する可能性のあるウイルス、細菌、真菌の表面にある高マンノース構造に結合し、貪食によって中和されることが示されています。[RefSeq 提供、2015年9月]

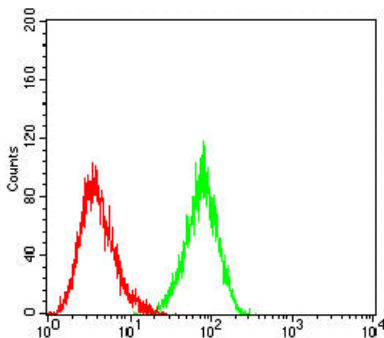
研究分野

-

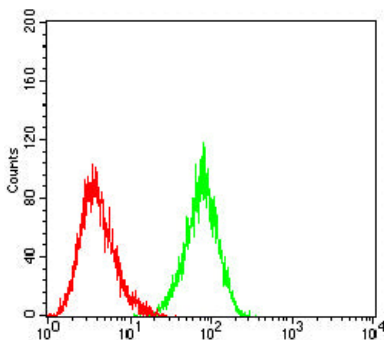
画像データ



CD206 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD206 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MOLT4 細胞のフローサイトメトリー分析。



CD206 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した U937 細胞のフローサイトメトリー分析。